



学校通信

やまつばき

呉市立昭和北小学校の花「やまつばき」

令和6年度

第4号

令和6年8月2日

7月19日（金）に、1学期の終業式を迎えました。1学期、子供たちを温かく見守っていただきありがとうございました。夏休みも引き続き、昭和北小学校の子供たちをよろしくお願ひします。

さて、「ほめる」と「叱る」には黄金比があります。何：何でしょう。

実は、4：1とされています。「ほめる」は頻度が大切、「叱る」は強度が大切なのです。ですから、特に叱る際には、やってはいけないルールとして、

- ・過去を叱らず、今の行為を叱る：「いつもいつもダメなんだから。」
「毎回毎回、同じことを言われて。言われないようにできないのですか。」
- ・叱る範囲をあれもこれもと広げず、目の前のことだけ叱る：「何をやらせてもやりきることができない。」「何も聞いていないじゃない!」「だから、あなたは、この前もあんなことになるのよ。」
- ・繰り返し、長く叱らないこと、できる限り短く、スパッと一撃で叱る
- ・その子供の人間性や全体を否定しない：「ダメな子ね。」「なんて悪い子なの。」



よく、「叱れない」ということ聞くことがありますが、その理由として、自信がない、叱り方が分からない、叱るのが怖い等があると言います。

「叱る」と「怒る」の違いを御存知ですか。

「怒る」とは、怒り手の感情を外に爆発させること、「叱る」とは、相手によりよい方法を教示することで、似ているようで、全く違うのです。「怒る」はネガティブ、「叱る」はポジティブな色味があります。子供の困った行動に対して、ガミガミと感情的に怒ると、その場の雰囲気が険悪になるのはもちろんですが、ダメージはその場だけにとどまりません。

- ・トゲのある否定語が、子供の自己肯定感や自己効力感を低下させてしまう。
- ・子供は、その感情的な対処法を学んでしまう。

といった弊害も出てくると子育て心理学では考えられています。

例えば、教師や親が大声で怒鳴ると、子供は「そうか、困ったときは親や先生みたいに怒鳴ればいいんだ。」と学び、友人との日常的な関わり方に応用されてしまうことがあるのです。「今の」「目の前の」「行動だけ」を叱る叱り方なら、生徒の自己肯定感を傷つけることなく、叱ることで伝えなかった内容をしっかりと伝えることができます。

感情を出さず、とはいっても難しいので、もし、「理不尽な怒り方をしてしまった!」と感じたときは、子供に「ごめんね」と謝る姿勢も、子供の見本となるだけでなく、子供との信頼関係の構築につながります。

その後は、視線を意識的にほめるポイントへ、「できていないこと」ではなく「できていること」をキャッチし、その点を積極的にほめることで、子供の自己肯定感を高めていきましょう。つまり、よくない行動に目を向けて、叱る指導に力を注ぐのではなく、よい行動を指導し、そのことができた場面をほめ、よい行動を増やすことに力を注ぎましょう。

また、私たち大人も、ほめてもらおうと心地よいものです。したがって、「ほめる」は頻度が大切です。

夏休みになっておりますが、この「ほめる」と「叱る」の黄金比を意識し、子供たちをしっかりとほめて伸ばしていきたいものです。



ほめる

呉市立昭和北小学校
校長 香川 隆太

JTサンダーズ来校！

5年生を対象とした呉市のトップアスリート事業として、6月20日（木）に、JTサンダーズが来校して子供たちと交流してくれました。

応募した学校の中で、幸運にも今年度は本校が選ばれました。

子供たちは、間近でプロのバレーボール選手がスパイクを打ったり受けたりする様子を見て感動していました。さらに、そのすごい選手たちが優しく楽しく教えてくれるという体験ができて、バレーボールへの興味を高めていました。

子供たちの生き生きした様子を見て、目の前でプロの技にふれるというのはすごいことだと感じました。



非行防止教室

夏休みを前に、1・2・3年生、4・5・6年生に分かれて、非行防止教室を行いました。呉警察署から生活安全課少年係の中井育成官に来ていただき、発達段階に合ったお話をしてもらいました。

子供たちは、動画を見たり、育成官のお話を聞いたりして、自分の考えや行動を振り返っていました。きまりを守って夏休みを楽しく過ごしてほしいです。



茶道体験(1・2年・ひまわり学級)

7月11日（木）12日（金）に、1・2年生、ひまわり学級の子供たちが茶道体験をしました。

茶道の先生方をゲストティーチャーにお迎えして、茶の湯のもてなしを通して日本の文化にふれる体験をしました。はじめにわかりやすい絵本で茶道とはどのようなものか知り、お茶を点てたりお菓子をいただいたりしました。ほとんどの子供は初めての体験だったと思いますが、少し緊張しながらも楽しそうにしていました。子供たちにとって貴重で素敵な時間になったと思います。



愛媛県方面へ修学旅行

夏休みに入ったすぐの7月23日24日の2日間、6年生が修学旅行に行ってきました。

砥部動物園や砥部焼窯元、愛媛県立総合科学館、今治城、四国水族館と盛りだくさんの見学地で、見学や体験を楽しみました。元気よく挨拶をし、礼儀正しく行動することができたので、いろんな方に褒めていただきました。

修学旅行で学んだことを2学期からの学習活動に生かして行ってほしいです。



「すぐーる」「tetoru」について

「すぐーる」「tetoru」への登録のご協力ありがとうございます。9月から完全移行になりますので、登録がまだの方は急いで登録していただくようお願いします。

これまで使っていた「公立学校メール配信システム」が「すぐーる」へ、「リーバー」が「tetoru」へとなります。

「リーバー」で出席の場合も毎日の健康状態を入れていただいていたしましたが、「tetoru」には、欠席や遅刻の場合のみ入れていただくようになりますので、よろしくお願いします。

※「tetoru」のIDの有効期間は8月16日（金）までです。期間内に必ず登録を完了してください。